



歌舞伎俳優「尾上松也」氏、日本文学者「ロバート キャンベル」氏、
演出家・映画監督「大友啓史」氏によるスペシャルトーク！

Tokyo Tokyo FESTIVAL プロモーションイベント 「ニッポンの美 Tokyoの心」～Quest for Japanese Culture～

2019年10月30日（水）17：00～ 有楽町駅前地上広場にて開催

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京は、オリンピック・パラリンピックが開催される2020年の東京を文化の面から盛り上げるため、Tokyo Tokyo FESTIVAL（以下、「TTF」）として多彩な文化プログラムを展開しています。

ラグビーワールドカップで多くの外国人観光客が東京を訪れているこの機会に、日本文化の魅力とその独自性を国内外に発信するため、TTFプロモーションイベントを10月30日（水）、有楽町駅前地上広場にて開催いたします。

本イベントでは、歌舞伎俳優・尾上松也氏と日本文学者・ロバート キャンベル氏、演出家・映画監督の大友啓史氏により、演じる側と観る側、制作者と観客、それぞれの視点で日本文化の魅力を探ります。

また、オープニングでは、盆栽師・平尾成志氏と寂空&YUJI（from THE SYAMISENIST）のコラボレーションによる、盆栽と津軽三味線を融合したダイナミックかつ新たな“ジャパニーズパフォーマンス”を披露します。

会場には、隈取をイメージしたフェイスペイントの体験コーナーや、野点フォトスポットもご用意していますので、ぜひこの機会に、Tokyo Tokyo FESTIVALをご家族・ご友人とお楽しみください。

<ゲスト（トークセッション）>



歌舞伎俳優
尾上松也



日本文学者
ロバート キャンベル



演出家・映画監督
大友啓史

<ゲスト（オープニングアクト）>



盆栽師
平尾成志



THE SYAMISENIST
寂空&YUJI

<開催概要>

Tokyo Tokyo FESTIVALプロモーションイベント「ニッポンの美 Tokyoの心 ～Quest for Japanese Culture～」

■日時：2019（令和元）年10月30日（水）17：00～18：30（予定）

※フェイスペイント体験、野点フォトスポットは16：00から開催します。

■会場：有楽町駅前地上広場（東京都千代田区有楽町二丁目7番1号）

■プログラム：オープニングアクト、トークセッション【MC：雨宮萌果】

■料金：入場無料

■主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

※予告なくプログラムが変更になる可能性があります。

※車椅子席・手話通訳をご用意しています。

※英語による同時通訳を実施します。

<お問い合わせ先>

TTFプロモーションイベント事務局

TEL：03-5300-1107（平日10時～17時）

プログラム内容

- ◇オープニングアクト 盆栽と津軽三味線を融合したパフォーマンス
【盆栽師 平尾成志、THE SYAMISENIST 寂空&YUJI】
- ◇トークセッション 日本文化の魅力について、それぞれの視点から語る
【歌舞伎俳優 尾上松也、日本文学者 ロバート キャンベル、演出家・映画監督 大友啓史】

ゲストプロフィール（トークセッション）

歌舞伎俳優 尾上松也

1985年生まれ。父は六代目尾上松助。1990年「伽羅先代萩」の鶴千代役に二代目尾上松也を名のり初舞台。数々の子役で多くの賞を受賞。

近年は役として注目され大役を任されている。2015年からは次世代の歌舞伎界を担う花形俳優が顔を揃える「新春浅草歌舞伎」に出演し、「仮名手本忠 臣蔵五・六段目」早野勘平、「与話情浮名横櫛」切られ与三郎、「義経千本桜」佐藤忠信（狐忠信）などを演じて、高く評価されている。一方、2009年からは歌舞伎自主公演「挑む」を主宰し、これまでに9回開催している。また、歌舞伎以外の活動では、2012年蜷川幸雄演出の騒音歌舞伎（ロックミュージカル）「ボクの四谷怪談」お岩役、2015年ミュージカル「エリザベト」ルイジ・ルキーニ役、2016年「狸御殿」狸吉郎役などで活躍。2017年にはNHK大河ドラマ「おんな城主直虎」の今川氏真役を演じ注目された。また、2018年劇団☆新感線の「メタルマクベス disc2」の主役、初の主演ドラマ「さびりマン甘太郎」等、俳優としての評価を高めている。

12月には新橋演舞場にて新作歌舞伎「風の谷のナウシカ」コバ役に出演予定。

日本文学者 ロバート キャンベル

日本文学研究者、国文学研究資料館長、東京大学名誉教授。

ニューヨーク市出身。専門は江戸・明治時代の文学、特に江戸中期から明治の漢文学、芸術、思想などに関する研究を行う。テレビでMCやニュース・コメンテーター等を務める一方、新聞雑誌連載、書評、ラジオ番組出演など、さまざまなメディアで活躍中。

【主な出演番組】

「スッキリ」（日本テレビ系）コメンテーター、「Face to Face」（NHK国際放送）MC 他

【主な編著】

『井上陽水英訳詞集』（講談社）、『東京百年物語』（岩波文庫） 他

演出家・映画監督 大友啓史

1966年岩手県盛岡市出身。慶應義塾大学法学部法律学科卒業。

90年NHK入局、秋田放送局、番組制作局ドラマ番組部を経て、97年から2年間L.A.に留学、ハリウッドにて脚本や映像演出に関わることを学ぶ。帰国後、連続テレビ小説『ちゅらさん』シリーズ、『深く潜れ』、『ハゲタカ』、『白洲次郎』、大河ドラマ『龍馬伝』等の演出、映画『ハゲタカ』（09年）の監督を務め、イタリア賞をはじめ国内外の賞を多数受賞。2011年4月NHK退局、株式会社大友啓史事務所を設立。同年、ワーナー・ブラザーズと日本人初の複数本監督契約を締結する。『るろうに剣心』（12）、『るろうに剣心 京都大火編/伝説の最期編』（14）が大ヒットを記録。『フラチナデータ』（13）、『秘密 THE TOP SECRET』（16）、『ミュージアム』（16）、『3月のライオン』二部作（17）、『億男』（18）など話題作を次々と手がける。

2017年には企画制作会社OFFICE Oplusを立ち上げ、国内外のプロジェクトを準備中。2020年2月14日に『影裏』、夏に『るろうに剣心 最終章』が2作続けて公開予定。

ゲストプロフィール（オープニングアクト）

盆栽師 平尾成志

2003年さいたま市盆栽町にある盆栽園に入門。師匠からの「盆栽を国内外問わず、いろんな人に伝えられる人間になってくれ」の言葉を胸に修行に励み、海外でのデモンストレーションやパフォーマンスなどを経験。2013年文化庁文化交流大使として4か月半で世界11カ国を回り、盆栽を通じた国際文化交流を実施。

2016年5月に自身の盆栽園をオープン。

現在は異業種と融合したパフォーマンスや未経験者向けのワークショップなどを中心に活動。

THE SYAMISENIST 寂空&YUJI

洋楽ロックやシタールなどのワールドミュージックから強く影響を受け、独自の三味線世界を創造する寂空-JACK-と元和太鼓奏者としての経験を生かし、躍動感と繊細さを兼ね備えた多彩なアプローチを持つYUJIが意気投合し、2012年、THE SYAMISENIST（ザ・シャミセニスト）を結成。その後、ドラマー 笹本恭平を正式メンバーに迎え、海外での公演も果たす。世界文化遺産・京都上賀茂神社での奉納演奏や、2度に渡る台湾ツアー、横田基地のJapan-American Friendship Festivalでメインアクトを務めた経歴のほか、ヨーロッパの海外メディアからも取り上げられる。

Tokyo Tokyo FESTIVALとは

オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される2020年に向けて、東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

HP : <https://tokyotokyofestival.jp/>